



公益財団法人
福岡県スポーツ協会
Fukuoka Sports Association

福岡県スポーツ協会レポート

令和4年11月17日 担当：福岡県スポーツ協会事業課

令和4年度選手強化指導者研修会

11月17日（木）開催の標記研修会についてお知らせします。

今回3名の講師をお招きし、令和4年度選手強化指導者研修会（主催：福岡県選手強化推進実行委員会、（公財）福岡県スポーツ振興センター、（公財）福岡県スポーツ協会、福岡県高等学校体育連盟、福岡県中学校体育連盟）を開催した。県内各競技団体及び高体連、中体連の指導者85名が参加し、有意義な研修会となった。



有限会社スポーツコンディショニングプロモーション・ジン
代表取締役 松田 孝幸 氏

「コンディショニングに成功した人が知る世界」という演題で講演をしていただいた。コンディショニングとトレーニングの違いやコンディショニングを行う意義など、松田氏の今までの経験等をもとにお話しいただき、スポーツに関わる上で、自らの視野を広げることができた。



有限会社スポーツコンディショニングプロモーション・ジン
筑濱 光一郎 氏

コンディショニング指導の実際と動作調整について講演していただいた。ゴルフの動きなどを参考に、参加者も共に体を動かすことで、より理解を深めることができる講義であった。



株式会社マイナビアスリートキャリア事業部事業運営部
部長 松岡 勇作 氏

「アスリートのキャリア形成について」という演題でオンラインにて講演をしていただいた。仕事と競技の両立を行うデュアルキャリアについて、実際にマイナビで勤務をされている方の実態や、様々なデータを用いた説明があり、現役アスリートを就労と育成の両軸でサポートされていることが分かった。



今回の研修を通して、選手を育成していくためにはトレーニングだけでなく、コンディショニング等の指導も行っていくことが必要であると感じた。また、選手生命を考慮した練習計画や、就職した際にも競技を続けられるような環境整備が大切だと再認識できた研修会であった。